



# Zenkenの 海外介護人材支援サービスご案内

Zenken株式会社 SSW事業部

TEL : 03-4363-8981

Email : [gc@zenken.co.jp](mailto:gc@zenken.co.jp)

Zenken株式会社 (Zenken Corporation) 東証グロース (証券コード : 7371)

# 会社概要

社名	Zenken株式会社（英語名：Zenken Corporation）
設立	1978年7月（創業1975年）
本社所在地	〒160-8361 東京都新宿区西新宿六丁目18番1号 住友不動産新宿セントラルパークタワー
資本金	437百万円(2023/6末)
事業セグメント	【海外人材】 海外介護人材、海外IT人材紹介サービス、留学斡旋事業、日本語学校 語学教育事業 【マーケティング】 WEBマーケティング、メディア運営 【不動産】
連結子会社	全研ケア株式会社（出資比率100%）
従業員数	467名(2023/6末)

# 2023年セミナー実績

- ・ 埼玉県老人福祉施設協議会 施設長研修会
- ・ 介護事業者連盟 斉藤理事長 共催セミナー
- ・ 千葉県社会福祉協議会 制度説明会
- ・ ZENKEN Picks 「海外人材採用の課題解消」  
※毎月開催

外国人人材の採用・教育についてのセミナー依頼については、最終頁の  
〈お問い合わせ先〉までご連絡のほどお願い致します。

全研リビング久喜  
参番館

[illegible]

## 外国人スタッフと交流

全研本社／19日見学会

全研本社（東京都新宿区）は6月19日、グローバル会社の全研（同）が運営する住宅型有料老人ホーム「全研リビングタスクス」で、海外介護人材の受け入れを検討している施設関係者を対象とした見学会を初開催する。定員は8名（1法人2名まで）。参加無料。

当日は施設の紹介や、全研本社が提供する海外人材向けの「介護福祉士」国家資格取得支援プログラム「ZENK ENN-HONGO」について解説する。見学会実施時間は4時から約2時間程度。第2回は6月16日14時。詳細問い合わせは全研本社まで。

介護について解説する。日本スタッフと海外人材との座談会や、レクリエーション

見学会実施

時間は4時から約2時間程度。第2回は6月16日14時。詳細問い合わせは全研本社まで。

▲全研ケアで活躍する外国人スタッフ



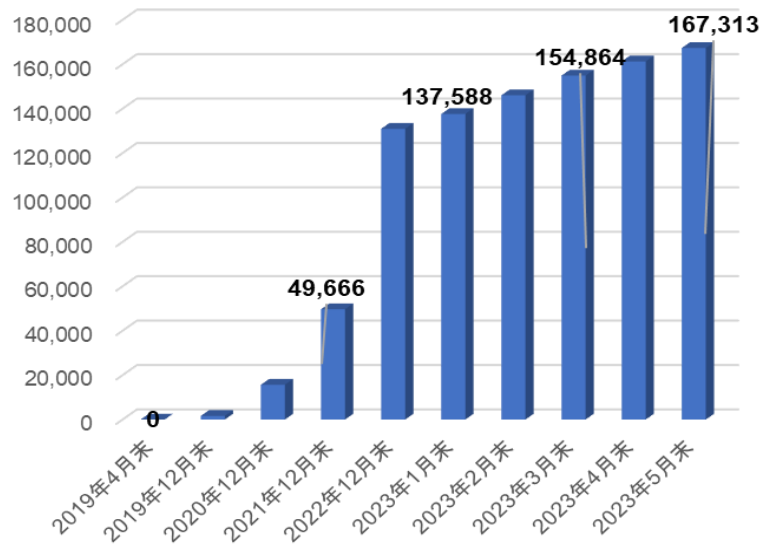
▲全研ケアで活躍する外国人スタッフ

# 外国人を雇用できる4つの在留資格

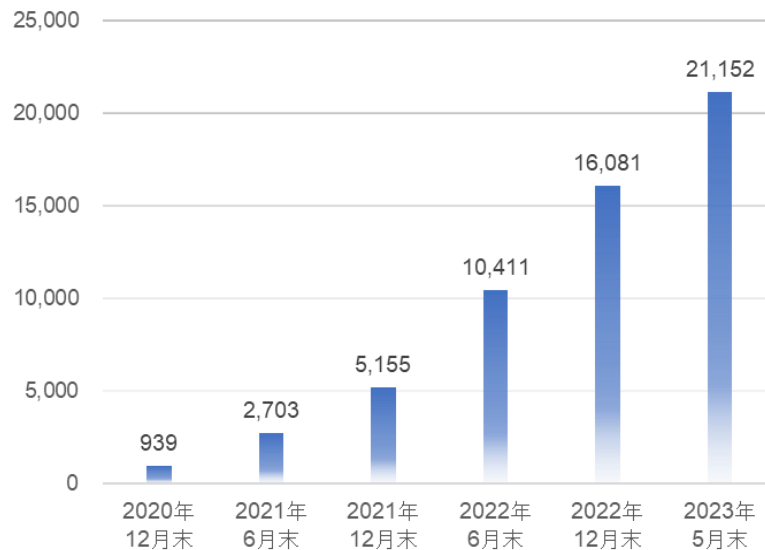
種類	目的	業務内容	資格の要否	在留期間	日本語能力
介護	専門的・技術的分野の 外国人受け入れ	業務制限なし (訪問介護も可能)	必要	通算上限なし	N2以上
EPA介護福祉士 候補者	日本と相手国の 経済上の連携を強化	訪問介護は不可	不要	原則4年 介護福祉士試験 不合格の場合は 帰国	N3程度
技能実習	日本の技術を 母国に持ち帰り 発展に繋げて貰う 国際貢献	訪問介護は不可	不要	最長5年	N4程度
特定技能	人手不足の解消	訪問介護は不可	不要	最長5年	N4程度

# 特定技能1号の伸長

## 特定技能1号在留外国人数 人数



## 特定技能介護人材



※出入国在留管理庁公表の数字より作成

# 海外介護人材に長く日本で働くことを望むのなら 「介護福祉士」の資格取得が必要

既に日本国内で介護職に従事している、EPA・技能実習・特定技能の方



「介護福祉士」  
国家試験合格



まだ海外にいるが、日本で介護職に従事したい方



永続的に日本で働ける





# ZENKEN NIHONGO 介護

海外介護人材の「介護福祉士」資格取得に特化した教育システム

3 つの特長

1

## 体系的な カリキュラム

日本語力アップ 及び  
“介護福祉士の取得”  
を目標に対策・計画さ  
れたカリキュラム



2

## 専門的 かつ優秀な講師

介護の資格を有し介護  
の日本語指導経験豊富  
な講師による指導



3

## 挫折させない 学習プログラム

介護資格試験までの長期間  
の学習を継続させるには、  
“続く仕組み”が大切です。





# ZENKEN NIHONGO 介護

## 1 体系的なカリキュラム

1～3か月目

生活日本語

4～12か月

介護の基本

2年目

介護福祉士  
ベーシック  
(国試対策)

3年目

介護福祉士  
マスター  
(国試対策)

4年目～

介護福祉士  
トレーニング  
(演習)

### 介護の仕事を理解し働けるようになる

- 生活のための日本語
- コミュニケーションスキルの獲得
- 簡単な介護日本語
- 介護の基本的な考え、心構え
- 介護技術の向上
- 事務的業務

### 介護知識・技術の向上／「介護福祉士」取得

- 試験対策の基本
- 介護知識の強化
- プロ意識の養成
- 試験対策の徹底
- 専門知識と技術の習得
- 総合演習

2

専門的かつ優秀な講師

介護福祉士

×

日本語教育

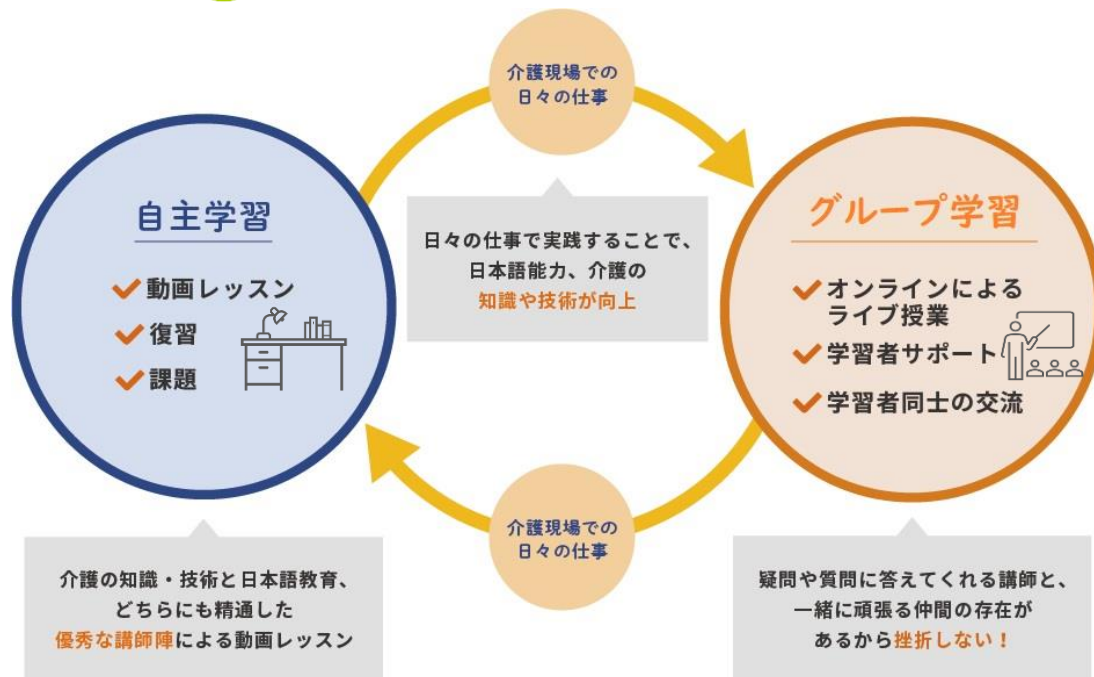
指導にあたるのは、

**「介護現場で働く外国人のための  
日本語教育」**に精通した講師のみ

外国人への日本語指導経験と介護分野への造詣、どちらも有する講師のみ在籍。  
講義から学習サポートまで全面的に指導にあたります。

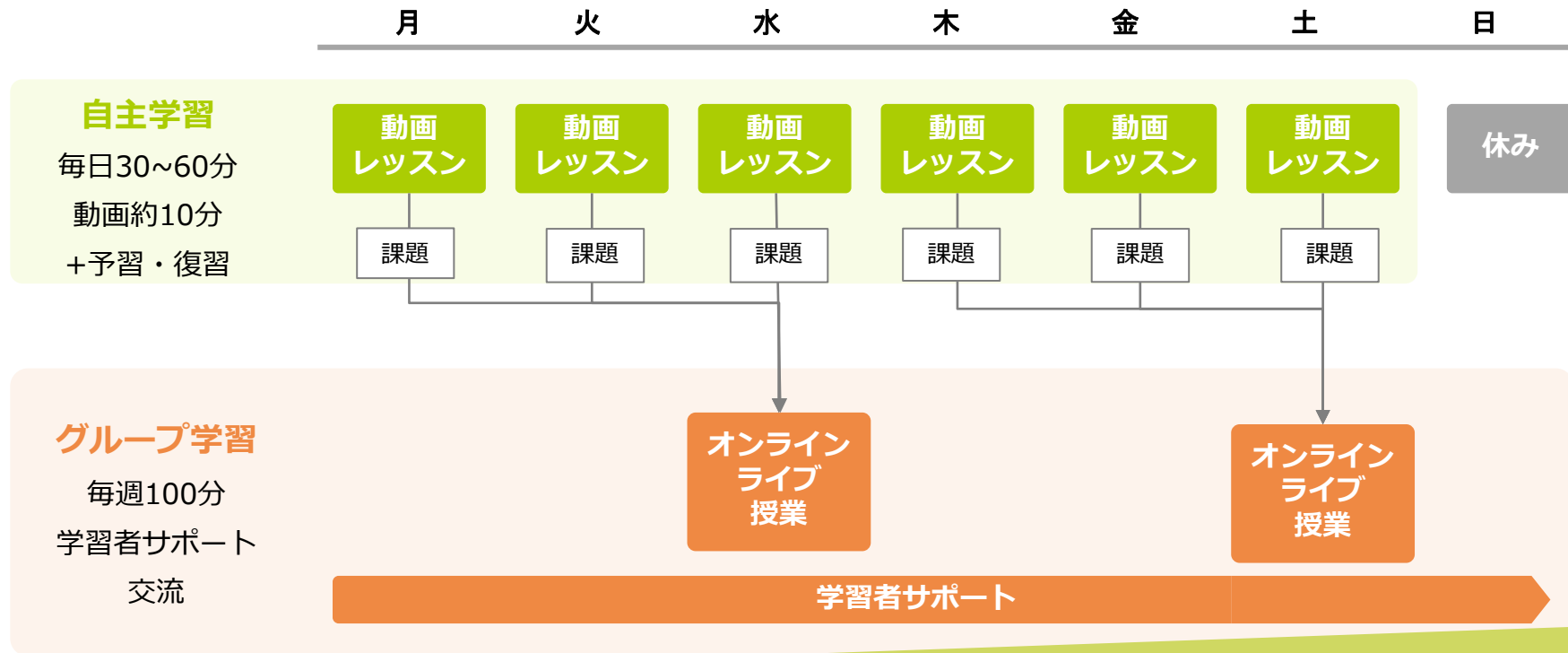


## 3 挫折させない学習プログラム



# ZENKEN NIHONGO 介護

## 1週間の学習スケジュール例



## コホート型学習とは

同じ目的を持つ学習者同士が共同学習を進めるラーニング手法。アメリカで広まり近年では日本でも定着し始めている教育方法です。 **学習効果の高さやモチベーションの維持・向上**にもつながることが証明されています。



・ On-lineLIVEクラス出席簿

○出席      ×欠席    △遅刻／早退

※レポート画面例。実際のレイアウト・内容と異なる場合がございます。

## ・動画レッスン視聴状況レポート

動画視聴状況				き																							
				歩行①-③		歩行④-⑥		歩行⑦ 走り⑧⑨		車いす ③-④		走り⑤⑥-⑧		ベッド上		申し送り①-③				申し送り ④-⑥							
「介護の基本」2023.6月				1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6			
氏名（敬称略）	呼び名	国籍	性別	6/1(木)						6/8(木)						6/15(木)						6/22(木)					
A	a	インドネシア	男	5/30	5/30	5/30	5/31	5/31	5/31	6/6	6/6	6/6	6/7	6/7	6/7	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/16	6/16	6/21	6/21	6/21	
B	b	インドネシア	女	5/31	5/31	5/31	5/31	5/31	5/31	6/7	6/7	6/7	6/12	6/12	6/12	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/19	6/19	6/19	6/21	6/21	
C	c	インドネシア	女	5/31	5/31	5/31	6/7	6/7	6/7	6/7	6/7	6/7	6/8	6/8	6/8	6/15	6/15	6/15	6/15	6/15	6/15	6/21	6/21	6/21	6/21	6/21	
D	d	インドネシア	女	6/7	6/7	6/7	6/7	6/7	6/7	6/7	6/7	6/7	6/7	6/7	6/7	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/22	6/22	6/22	6/22	6/21	
E	e	インドネシア	女	5/31	5/31	5/31	5/31	5/31	5/31	6/7	6/7	6/7	6/7	6/7	6/7	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/21	6/21	6/21	6/22	6/21	
F	f	フィリピン	女	5/18	5/18	5/18	5/31	5/31	5/31	6/2	6/2	6/2	6/7	6/7	6/7	6/12	6/12	6/12	6/15	6/15	6/15	6/20	6/20	6/20	6/20	6/20	
G	g	フィリピン	男	5/30	5/30	5/30	5/31	5/31	5/31	6/7	6/7	6/7	6/7	6/7	6/7	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/21	6/21	6/21	6/21	6/21	
H	h	インドネシア	女	5/31	5/31	5/31	5/31	5/31	5/31	6/7	6/7	6/7	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/14	6/21	6/21	6/21	6/21	6/21	

## 施設様への学習状況レポート②

## ・ On-lineLIVEクラス授業報告書

※レポート画面例。実際のレイアウト・内容と異なる場合がございます。

	記入例	6/1(木) 9:30~11:10	6/8(木) 9:30~11:10	6/15(木) 9:30~11:10	6/22(木) 9:30~11:10
期	さくら 一口①~④	き 歩行①~④	き 歩行① 車いす①~④	き 車いす①~④ ベッド上①~④	き 申し送り①~④
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>出席確認</li> <li>動画の振り返り</li> <li>私の一言発表</li> <li>QA 他</li> </ul>	<p>出欠席 動画クイズ 専門漢字の読みと意味確認 歩行介助で気をつけること ブレイクアウト 1) 歩行訓練をしている人への声掛け 2) 思い出話(～たものです) 介護記録の練習 ～として～</p>	<p>出席確認 【歩行】確認 視覚障害者の歩行 町にある工夫 (BOS 分) 注意すること「～こと」(書く) 【車いす】確認 漢字の読み、意味、注釈 (PPTに記入) どんな車椅子がほしい? 声掛け (BOS 分) 利用者さんと声かけのことは? (書く)</p>	<p>出欠席 専門漢字の読みと意味確認 動画クイズ 体の部位ゲーム ボディメカニクスについて ブレイクアウト (外出の効果について) 声かけ (移動、ベッド上の介助時など)</p>	<p>出席確認 専門漢字の読みと意味確認 申し送りとは何か? 申し送りとは何者? 申し送りをしたときどうなるか? 申し送りを聞くときどのように聞くか? 施設で協力する人たち リモをするときのポイント 申し送りのための言葉 リモを覚えておく言葉 ～あり/～なしの記録の書き方確認 ブレイクアウト: 申し送りで何を伝えるか/どうして申し送りをするか</p>
所見 申し送り事項	<p>～さんの発言が少ないです。 レベル差があって、～さんの理解が難しいですが、～さんがうまくフォローしています。 (等々、気が付いたことを何でも書いていただければと思います)</p>	<p>2名、体調不良で欠席。 前回から入った〇〇さんは積極的に声を出すが、考えている途中で話し始めて、まとめて話せないこともある。  歩行介助の声掛けの中で出てきた「上手」の使い方は失礼にならないように気をつけるように伝えた。</p>	<p>・視覚障害者の生活について ・金銭、健康、中途失音、虫咬、服装など、動画に無い事項の説明も入りました。 ・視覚障害者の人と多く接する機会をそれぞれ書きました。 ・視覚障害者の人のために何がある工夫はすでに書かれているので、グループで考えました。 ・食生活、歩行ブロック、音声ガイドなど出てくる。 ・歩行のときに後ろより手すりすること「手すりを握ること」「スピードを合わせること」など、上手にできていました。(すべてがむずかしいです)</p>	<p>・〇〇さんは、在留資格更新のために欠席とのこと。  ・積極的に声出すのは△△さん、□□さん、●●さん、▲▲さん、■●さん、◇◇さん、◎◎さんはおとなしくて、こちらから声をかければ話す。でも、皆さん、よく勉強しているようだ。 ・漢字語彙の意味も簡単に説明してもらっているが、「膝折れ」「寝傷」「失禁」の意味は説明できなかったため、確認した。 ・端坐位、仰臥位などの体位の言葉と、どんな状態を指すか、よくわかっていた。 ・ボディメカニクスについては数人いくつ言えたが、8原則すべては言えなかったため、イラストを見せながら確認した。介護士と利用者の体を守るために必要なので、これからボディメカニクスを意識して使うように伝えた。</p>	<p>今日は、申し送りなので、聞いてメモしたり、メモを見て話す練習が多かった。既に申し送りをしたり介護記録を書いたりしているとのこと。記録は手書きでなくてPCだとのこと。皆よく勉強していて、よくできた。動画になったことは、メモをとっている様子。 〇〇さんは、動詞の変化もできて素晴らしい。(文法的な説明なし) △△さんや□□さん、●●さんは、いつも積極的に発言する。他の人たちは、少しおとなしいが、指名すれば答えるので、わからないということはないと思われる。</p>
		<p>皆さんよく勉強できている。日本語の間違いの訂正や、新しい表現などは、皆さんよくメモをしている。 また介護記録の書き言葉の方は、応用は難しいので、段階的な練習が必要だと思う。</p>	<p>・「～しなくてもよろしいですか?」「～ていただけませんか」といった声掛けをグループで考えました。 ・みんなよくできているが、時々「見てもいいですか?」「車椅子を持ってよろしいですか?」などがあったので、「鍵が」と確認しながら訂正。 ・「いい、どうぞ」「よしよし」などの声掛けも、フィードバックカードでちゃんと書けるのができてよかった。「イラスト」「アヤマ」「サワ」「フ」「アイヤ」など、私の発言が早く、笑う。例の言葉は聞いていない。 ・施設については、「一かもしれない」の欠席を覚えてもらって。 ・利用者さんと接したときについて書いてもらって、施設内に虫や蚊の巣があるらしく、それほど早くへは行っていない。「自動販売機」「施設の裏の道」など、とても勉強が多かった。</p>	<p>・いつ動画をいつ見ているか聞いたら、ほとんどの人が、2日ある休みの日には本ずつ見ているようだった。(いっぺんに見ると時間がかかるので)1本ずつ6日見るのは難しいか聞いたら、難しいとのこと。</p>	<p>連絡事項: 来週は5回目なので、ライブ授業がないことと、7月初めのライブ授業日の確認、7月のスケジュールは、ゼンケンからメールとタレントのディスカッションに送られているので、確認するように伝えた。  ▲▲さんの遅刻理由は聞きそびれたが、「遅れてすみません」と、しっかり挨拶して入ってきた。</p>



## 施設様への学習状況レポート③

## ・学習状況報告（個人）レポート



受講者情報	
名前	A
受講中のコース	生活日本語
学習状況報告の期間	2023/2/1～2023/2/28

Talent LMSでの学習状況	
受講中のコース	17
修了済みのコース	9
トレーニング時間	16 時間 52 分
ログイン回数	63

動画レッスン視聴状況			
コース名	修了状況	修了日	視聴時間
0 オリエンテーション	修了	2023年1月27日	28 分 21s
ひまわり [01] 数	修了	2023年2月3日	1 時間 9 分 49s
ひまわり [02] あそび	修了	2023年2月5日	44 分 30s
ひまわり [03] 休みの日	修了	2023年2月9日	1 時間 17 分 17s
ひまわり [04] 趣味	修了	2023年2月13日	2 時間 13 分 29s
ひまわり [05] 運動	修了	2023年2月15日	2 時間 42 分 50s
ひまわり [06] 一年	修了	2023年2月18日	2 時間 13 分 53s
ひまわり [07] オノマトペ	修了	2023年2月22日	2 時間 3 分 27s
ひまわり [08] 介護の仕事	修了	2023年2月26日	2 時間 42 分 53s
もみじ [01] 食べ物	67%	-	1 時間 16 分 10s
もみじ [02] 食べ物	未開始	-	-
もみじ [03] 日本地図・旅行	未開始	-	-
もみじ [04] 日本地図・旅行	未開始	-	-
もみじ [05] 日本の生活	未開始	-	-
もみじ [06] 日本の生活	未開始	-	-
もみじ [07] 思ひ出・夢	未開始	-	-
もみじ [08] 施設にあるもの	未開始	-	-

Aさんのペースで定期的に動画レッスンの視聴を進めていることが、修了日からわかります。ライブ授業のまえにまとめて一気に視聴するのではなく、こつこつ勉強を進めているのではないのでしょうか。視聴時間を見ても、一度見て終わりではなく、何度も繰り返し動画を見ながら勉強していることがわかります。

※レポート画面例。実際のレイアウト・内容と異なる場合がございます。

# 特定技能介護人材紹介

入国前・後の生活支援から、介護現場で必要とされる

日本語教育・介護福祉士試験対策までワンストップでサポート



特定技能介護 人材紹介	現地で日本語と介護知識を習得し、特定技能の介護人材として認定された介護人材をご紹介します。
入国前支援	現地での事前ガイダンスや健康診断、日本における住居確保に関する支援を行います。
入国時支援	出入国時の送迎や住民登録等の公的手続きの支援を行います。
入国後支援	生活オリエンテーションを行います。
登録支援業務	母国語による相談・苦情窓口や定期面談（オンラインによる 3 ヶ月に 1 度の面談）など「義務的支援」と「任意的支援」適宜受入れ機関様との連携を進めていきます。
日本語学習支援 (ZENKEN NIHONGO介護)	動画レッスンと月8回ほどのオンラインライブ授業によるコーホート型の介護日本語学習・介護福祉士試験対策コンテンツです。
ビザ申請事務委託	弊社が提携している行政書士事務所への委託となり、弊社が窓口となります。

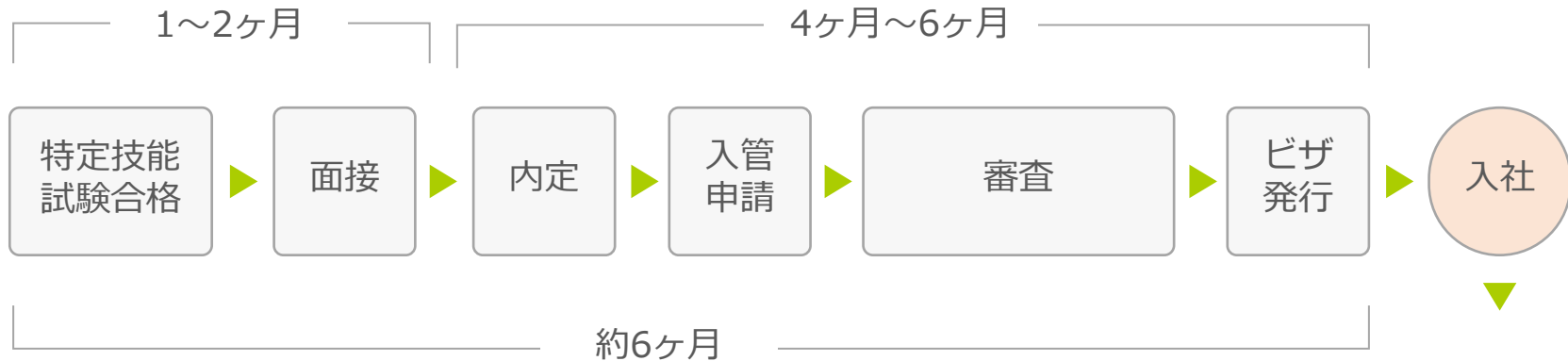
※上記の内容全てや必要な支援のみなどの組み合わせについては柔軟にご対応いたします。

# 海外介護人材入社までの流れ

現地で特定技能試験に合格してから日本の介護施設へ入社するまで、**約6ヶ月の期間が必要**です。

入社後も人材定着のために、介護福祉士試験合格へ向けて教育のサポートを

**ZENKEN NIHONGO 介護**にて行っています。



**ZENKEN NIHONGO 介護**

# 海外介護人材事業について <インドネシア>

インドネシア人材とインド人材に強みを持っています。

下記にインドネシア人材の紹介スキームについて記載致します。



# ZENKENの海外介護人材に対する特定技能試験合格までの教育

- ◆ インドネシアで35年以上にわたり日本語学校の運営や日本語教材の開発・出版を行っている企業「Gakushudo（学修堂／ガクシュウドウ）」との独占契約により、特定技能介護人材育成のためのオリジナル・ケアギバープログラムや教材を開発・展開。
- ◆ オリジナル・ケアギバープログラムや教材は、提携しているインドネシアの職業専門高校へも提供し、即戦力となる特定技能介護人材を輩出。

## 日本語教育

560 時間



## 介護教育

152 時間



## 実習

96 時間



## ケアギバープログラム

学習時間合計

808 時間

- N5対策コース：基礎日本語を養成
- N4対策コース：日常日本語を習得

- 介護の基礎
- 介護技術の養成
- 特定技能介護試験対策

- 現地介護施設にて12日間  
1日8時間程度の介護実習



# 海外介護人材事業について <インド>

インド国家技能開発公社（NSDC）の100%子会社である、NSDCIと業務提携を結んでおります。  
全寮制の日本語研修センターで日本語教育を受け、日本語能力試験（JLPT）N4および特定技能介護試験を受験します。  
合格した学生は、弊社を通じて介護施設等に紹介→面談→内定→3ヶ月間の日本語研修を経て送り出しを行います。



そこには未来を創る  
**Zenken**



# インド人材に着目した理由

## 1 人口が多く、近年特定技能が始まった

インドの人口構成は若年層の割合が高く、海外で働くことを考えている若者は多数います。海外の中でも日本で働きたいと思っている若者も少なくありません。インドで2021年に特定技能の協定が締結され、昨年2022年に特定技能試験が開始されたため、インドは未開拓市場であり、今後日本の人材不足解消に大きく寄与すると見込まれています。

## 2 看護を専門とする学生が多数で、介護分野での活躍が期待できる

インドは看護専門学校が学生が多く、約332万人います。毎年2割程の看護師が海外に移住しており、海外で働く看護師の数はフィリピンに次いで2位です。看護専門学校で学んだことは、介護分野でも十分活かすことができ、介護現場での活躍が期待されます。特にインド北東部は多くの介護士を輩出しています。

## 3 日本文化と親和性が高い

日本の仏教はインド発祥の宗教が中国経由で伝わってきました。食文化においては、お米とお魚を食べる文化で、日本と親和性が高い国です。また、インドには日本の梅干しに近いタマリンドという食品や発酵食品が存在します。

**弊社では、主にインド北東部における看護専門の短大や大学を卒業した人材をご紹介します。**



# 面接練習の写真



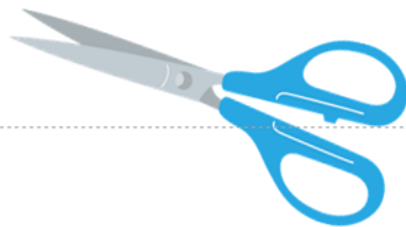
# 外国人と日本人が理解し合えるための「やさしい日本語」研修

弊社を通じて海外介護人材を受け入れられる介護施設の日本人スタッフの方々に対して、異文化理解や

「やさしい日本語」の研修をご用意しています。

やさしい日本語を用いることで、**外国人の方はもとより日本人の方にとっても働きやすい環境**が作られることを目指します。

は	っきり
さ	いごまで
み	じかく



# お問い合わせ

Instagram海外向け @zenken.globalcareer    Instagram国内向け @zenken.care.kaigo



## お問い合わせ先

会社名 : Zenken株式会社

部署名 : SSW事業部

電話 : 03-4363-8981

メール : gc@zenken.co.jp

•Zenken COPYRIGHT (c) ZENKEN CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

